

問題 1 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 人体の基準となる姿勢を、解剖学的正位という。
- 2 体肢で体幹に近い方を近位といい、遠い方を遠位という。
- 3 胸骨の中央を通る線を、胸骨線という。
- 4 人体の基準となる面のうち、矢状面とは正中面に平行する平面をいう。

問題 2 骨について、**正しいもの**はどれか。

- 1 成人の骨格は、約 50 個の骨からなる。
- 2 造血機能があるのは、黄色骨髄である。
- 3 骨端と骨幹の境の部分にある軟骨細胞は、骨の成長に関係している。
- 4 カルシウムを貯蔵する働きはない。

問題 3 筋について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 筋の中央部を、筋腹という。
- 2 筋の両端は、靭帯となり骨に付着する。
- 3 筋の収縮には、筋細胞内の ATP（アデノシン 3 リン酸）が用いられる。
- 4 神経筋接合部では、アセチルコリンが伝達物質となる。

問題 4 神経細胞について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 樹状突起は、神経情報を受け入れる。
- 2 軸索は、神経情報を送り出す。
- 3 シナプス伝達は、双方向性である。
- 4 シナプスは結合様式によって、興奮性シナプスと抑制性シナプスに分類される。

問題 5 胎児に特有の血液循環について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 臍帯内の臍静脈には、混合血が流れる。
- 2 静脈管（アランチウス管）は、臍静脈から分岐している。
- 3 卵円孔により、右心房に流入した血液が直接左心房に注ぐ。
- 4 動脈管（ボタロー管）により、肺循環の血液が大動脈に注ぐ。

問題 6 リンパ球について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 リンパ球は、顆粒白血球の1つである。
- 2 数年にわたる寿命をもつリンパ球も存在する。
- 3 T細胞は、細胞性免疫に関与する。
- 4 B細胞は、体液性免疫に関与する。

問題 7 呼吸器について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 1秒率の測定は、閉塞性換気障害の診断に有効である。
- 2 肺門には、気管支・肺動脈・肺静脈が出入りする。
- 3 肺での酸素と二酸化炭素の交換を、内呼吸という。
- 4 横隔膜の運動が主となる呼吸は、腹式呼吸である。

問題 8 消化器について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 大腸は、盲腸・結腸・直腸に区別される。
- 2 肝臓内では、肝動脈からの動脈血と門脈からの静脈血が合流する。
- 3 肝臓の左葉下面に胆嚢がある。
- 4 食道には、生理的狭窄部位が3か所ある。

問題 9 脳下垂体後葉から分泌されるホルモンとして、**正しいもの**はどれか。

- 1 抗利尿ホルモン (ADH)
- 2 成長ホルモン (GH)
- 3 甲状腺刺激ホルモン (TSH)
- 4 副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)

問題 10 栄養素の組み合わせとして、**正しいもの**はどれか。

- 1 脂質 —— トリプトファン
- 2 炭水化物 —— グリコーゲン
- 3 ビタミン —— セルロース
- 4 たんぱく質 —— ナイアシン

問題 11 食事療法について、**正しいもの**はどれか。

- 1 高血圧治療ガイドライン 2009 (日本高血圧学会) による減塩目標は、1日7g未満である。
- 2 糖尿病の食事療法の原則は、脂質制限をすることである。
- 3 高トリグリセライド血症では、炭水化物を制限する。
- 4 腎臓病のたんぱく質制限は、腎機能の低下に合わせる必要はない。

問題 12 入院患者の食事について、**正しいもの**はどれか。

- 1 入院患者の食事は、管理栄養士の発行する食事箋に基づいて、調理される。
- 2 治療食は、疾病別分類から栄養成分別分類へ移行する病院が増えている。
- 3 社会保険診療報酬において、すべての病院食に、特別食加算が算定される。
- 4 栄養アセスメントは、食事摂取状況調査のみで、栄養状態を評価する。

問題 13 麻酔薬について、正しいものはどれか。

- 1 ハロタンは、肝障害をおこさない麻酔薬である。
- 2 セボフルランは、麻酔の導入・覚醒が速い。
- 3 亜酸化窒素は、麻酔作用が強い。
- 4 プロポフォールは水に溶けやすいので、懸濁液として用いられる。

問題 14 血液系に作用する薬剤について、正しいものはどれか。

- 1 ヘパリンは、トロンビンからプロトロンビンへの変換を阻害して、血液の凝固を阻害する。
- 2 ワルファリンは、肝臓でつくられる凝固因子の生成を促進する。
- 3 ウロキナーゼは、血中のプラスミノゲンを活性化して、血栓を溶解する。
- 4 アスピリンは、血小板凝集抑制作用のあるトロンボキサン A_2 の産生を促進する。

問題 15 次のうち、正しいものはどれか。

- 1 バソプレシンは、腎臓の集合管からの水分の再吸収を阻害する。
- 2 グルカゴンは、組織細胞におけるグルコースの利用を高め、血糖値を下げる。
- 3 チアミンが欠乏すると、毛細血管がもろくなり、壊血病になる。
- 4 次亜塩素酸ナトリウムは、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）の消毒に有効である。

問題 16 次の組み合わせとして、誤っているものはどれか。

- 1 心筋梗塞 — 終動脈の閉塞
- 2 ネフローゼ症候群 — 糸球体組織の障害
- 3 滲出液貯留 — 胸膜炎
- 4 心原性ショック — 消化管出血

問題 17 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 予防接種は、人工的に免疫を獲得させる方法である。
- 2 形質細胞に分化するのは、ヘルパーT細胞である。
- 3 マクロファージは、抗原提示の役割を担っている。
- 4 IgMは、免疫グロブリンの1つである。

問題 18 呼吸器疾患について、**正しいもの**はどれか。

- 1 間質性肺炎は、放射線治療が原因になって発症することはない。
- 2 粟粒結核は、血中に入った結核菌が肺を含めたさまざまな臓器に広がる。
- 3 拘束性換気障害の患者では、肺活量は低下しないことが多い。
- 4 肺がんでは、小細胞がんの発生頻度が最も高い。

問題 19 循環器疾患について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 拡張型心筋症では、心収縮能が低下する。
- 2 心筋梗塞は、左冠状動脈前下行枝の閉塞によっておこることが多い。
- 3 心臓弁膜症は、心内膜の炎症後遺症で生じることが多い。
- 4 心タンポナーデとは、左心室に血液が大量にたまる状態をいう。

問題 20 消化器疾患について、**正しいもの**はどれか。

- 1 食道静脈瘤は、破裂しても静脈出血なので生命の危険に至ることはない。
- 2 萎縮性胃炎では、腸上皮化生は生じない。
- 3 胃がんの硬がん（スキルスがん）は、高分化型腺がんに含まれる。
- 4 クロウン病は、炎症性疾患である。

問題 21 疾患とそれに関係するおもなホルモンの組み合わせとして、**正しいもの**はどれか。

- | | | | |
|---|--------------|----|----------|
| 1 | 尿崩症 | —— | 成長ホルモン |
| 2 | バセドウ（グレーブス）病 | —— | プロラクチン |
| 3 | クッシング症候群 | —— | インスリン |
| 4 | 褐色細胞腫 | —— | カテコールアミン |

問題 22 消毒薬について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 皮膚消毒用には、100%エタノールが最も有効である。
- 2 ポビドンヨードは、皮膚刺激性が少ない。
- 3 次亜塩素酸ナトリウムは、金属を腐食させる。
- 4 逆性石けんは、芽胞には無効である。

問題 23 疾患とその診断に利用される抗原抗体反応の組み合わせとして、**誤っているもの**はどれか。

- | | | | |
|---|--------|----|--------------|
| 1 | 腸チフス | —— | ウィダール反応 |
| 2 | ツツガムシ病 | —— | ワイル・フェリックス反応 |
| 3 | 猩紅熱 | —— | ディック反応 |
| 4 | 梅毒 | —— | シック反応 |

問題 24 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の一類感染症として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 エボラ出血熱
- 2 ペスト
- 3 コレラ
- 4 痘そう

問題 25 国際看護師協会の「看護師の倫理綱領（2005年改訂版）」の内容等について、**正しいものはどれか。**

- 1 看護師には3つの基本的責任がある。
- 2 4つの基本領域とは、「看護師と患者」「看護師と実践」「看護師と看護専門職」「看護師と共（協）働者」である。
- 3 看護には、文化的権利・自ら選択し生きる権利・尊厳を保つ権利、そして敬意のこもった対応を受ける権利など人権を尊重することが、その本質として備わっている。
- 4 看護師の倫理に関する綱領が、初めて採択されたのは、1935年の国際看護師協会大会であった。

問題 26 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 個人情報の保護に関する法律は、2000年に施行された。
- 2 個人情報の保護に関する法律では、個人情報を「生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの」と定義している。
- 3 臓器の移植に関する法律は、1997年に施行された。
- 4 臓器の移植に関する法律が改正され、2010年から家族の同意があれば臓器提供ができるようになった。

問題 27 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 急性期にある患者は、身体面の急激な変化が心理的な問題へと発展するケースが多い。
- 2 回復期にある患者には、精神的な自立がはかれるよう支援することが大切である。
- 3 キュブラー・ロスは、死にゆく患者の心理プロセスとして4段階をあげている。
- 4 妊娠後期は、分娩に対する不安と期待が交錯する時期である。

問題 28 ストレスに対する代表的な防衛機制として、次のAからDのうち、**正しいもの**はいくつあるか。

- A 抑圧
- B 昇華
- C 同一化
- D 退行

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問題 29 フィンクの危機モデルにおける4段階の心理的プロセスにしめされるものとして、**正しいもの**はどれか。

- 1 否認
- 2 取り引き
- 3 防衛的退行
- 4 受容

問題 30 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 年齢3区分別人口における老年人口とは、65歳以上の人口をいう。
- 2 集団間の死亡率の比較には、年齢調整死亡率を用いる。
- 3 0歳の平均余命は、平均寿命となる。
- 4 2009年の日本の合計特殊出生率は、2.1を上回っている。

問題 31 被用者保険として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 国民健康保険
- 2 全国健康保険協会管掌健康保険
- 3 船員保険
- 4 地方公務員等共済組合

問題 32 医療法における病床の種別として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 精神病床
- 2 結核病床
- 3 介護病床
- 4 感染症病床

問題 33 母子保健法について、**正しいもの**はどれか。

- 1 妊娠の届出は、診断をした医師がおこなう。
- 2 妊産婦の健康診査の結果、必要な場合は保健指導をおこなう。
- 3 母子保健法に定める福祉施設として、助産施設がある。
- 4 1歳6ヶ月児健康診査は、都道府県がおこなう。

問題 34 次の組み合わせとして、**正しいもの**はどれか。

- 1 E・ウィーデンバック —— 臨床看護の本質
- 2 F・アブデラ —— 人間関係の看護論
- 3 H・E・ペプロウ —— 適応モデル
- 4 I・J・オーランド —— 患者中心の看護

問題 35 次のうち、誤っているものはどれか。

- 1 フローレンス・ナイチンゲールは、対象者の生命力の消耗を最小にして、本来持っている自然治癒力を引き出すように環境を整えることが重要であると説いた。
- 2 国際看護師協会では、看護の対象を、あらゆる年代の個人および家族・集団・地域社会（コミュニティ）としている。
- 3 ブラウンレポートは包括的看護を提唱し、看護の概念の拡大を強調した。
- 4 保健医療福祉チームのなかでは、看護師だけが病気の予防・治療などに、直接働きかける役割を担う。

問題 36 看護方式について、誤っているものはどれか。

- 1 受け持ち制看護は、1人の看護師が1人ないし数人の患者を受け持つ。
- 2 機能別看護は、検温・与薬・処置など、看護業務別に看護師の分担を決めておこなう。
- 3 チームナーシングは、看護チームで看護をおこなう方式である。
- 4 プライマリナーシングは、受け持ち制看護と機能別看護を混合した方式である。

問題 37 次のうち、誤っているものはどれか。

- 1 ヒポクラテスは、健康と環境の関係を重視した。
- 2 アルマ・アタ宣言は、ヘルスプロモーションという指針を打ち出した。
- 3 ルネ・デュボスは、「健康とは、健康という存在ではなく、努力する存在のあり方である」と述べている。
- 4 A・マズローは、人間の欲求を5段階でしめした。

問題 38 医療安全について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 インシデントとは偶発事象で、これに対して適切な処理がおこなわれないと事故になる可能性のある事象をいう。
- 2 医療過誤には、医療従事者の過失が存在するものと不可抗力によるものの両方が含まれる。
- 3 医療におけるリスクマネジメントの目的は、事故防止活動を通して、組織の損失を最小限に抑え、医療の質を保証することである。
- 4 病院等の管理者は、医療の安全管理のための体制を確保しなければならない。

問題 39 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 問診は、診察の一部である。
- 2 シムス位は、肛門の診察をおこなう時にとる体位である。
- 3 無菌尿が必要な時は、導尿により採取する方法がある。
- 4 上部消化管内視鏡検査後は、ただちに飲食することをすすめる。

問題 40 次のうち、**正しいもの**はどれか。

- 1 食前薬は、通常、食事の1時間前に服用する。
- 2 与薬の時は、最低2回ラベルを確認する。
- 3 舌下錠は、口腔粘膜から吸収されるので、飲み込まないように説明する。
- 4 坐薬挿入時は、直腸に挿入しやすいように、腹部に力を入れるよう説明する。

問題 41 筋肉内注射について、**正しいもの**はどれか。

- 1 刺入角度は、約10度である。
- 2 注射部位は、三角筋が適している。
- 3 皮下注射より薬剤の吸収が遅い。
- 4 頻回に注射する場合には、同じ部位におこなう。

問題 42 次のうち、正しいものはどれか。

- 1 静脈内注射は、医師のみが実施できる。
- 2 静脈内注射の注射針は、通常 18～19G を使用する。
- 3 ツベルクリン反応検査は、皮下注射でおこなう。
- 4 皮内注射の注射部位は、通常は前腕内側でおこなう。

問題 43 次のうち、正しいものはどれか。

- 1 静脈内注射は、皮下注射より薬効が遅い。
- 2 点滴静脈内注射の注射部位は、日常生活動作を考慮し適切な部位を選ぶ。
- 3 点滴注射薬液の 1 分間の滴数は、輸液セットの 1ml の滴数×必要時間の輸液量 (ml) ÷ 必要時間 (秒) で算出する。
- 4 点滴静脈内注射は、体位変換で滴下速度が変化したりすることはない。

問題 44 輸血について、誤っているものはどれか。

- 1 輸血は、不足している血液成分を補給する。
- 2 輸血終了後も、副作用の出現に注意する。
- 3 赤血球入り製剤の輸血をおこなう前には、交差適合試験 (クロスマッチ) をおこなう。
- 4 赤血球入り血液バックは、-20℃で保存する。

問題 45 経管栄養法について、誤っているものはどれか。

- 1 経管栄養法の 1 つに、鼻腔からチューブを胃に挿入し、栄養を注入する方法がある。
- 2 高浸透圧の栄養剤を注入すると、下痢をしやすい。
- 3 栄養を注入する際は、チューブが正しく挿入されていることを確認する。
- 4 注入中にむせ込みがみられても、ただちに中止する必要はない。

問題 46 中心静脈栄養法について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 消化管を使用した栄養法が不可能な場合、適応となる。
- 2 経口的に食事をまったくしない場合、口腔ケアは必要ない。
- 3 カテーテル刺入部位の発赤・疼痛などの炎症症状を観察する。
- 4 定期的にカテーテルの刺入部位の消毒をおこなう。

問題 47 浣腸について、**正しいもの**はどれか。

- 1 排便浣腸（催下浣腸）は、大腸の蠕動をおこし、排便を促して、内容物を除去する方法である。
- 2 駆風浣腸は、腸粘膜が炎症をおこしたり、びらんしている時に薬液で緩和するものである。
- 3 排便浣腸（催下浣腸）は、一般的に 80%のグリセリン液が用いられる。
- 4 カテーテルの挿入は、15cm が適している。

問題 48 導尿について、**正しいもの**はどれか。

- 1 導尿実施時の女性の体位は、仰臥位で膝を曲げ、開脚した体位とする。
- 2 患者の緊張は、処置に影響しない。
- 3 蓄尿バッグは、膀胱より高い位置で固定する。
- 4 男性のカテーテル挿入時は、陰茎の角度を 15 度にしておこなう。

問題 49 包帯法について、**正しいもの**はどれか。

- 1 目的は、止血のみである。
- 2 関節部は、良肢位の知識を活用して巻く。
- 3 膝関節は、麦穂帯が適している。
- 4 環行帯とは、包帯を重ねないで、等間隔で巻く方法である。

問題 50 コミュニケーションについて、**誤っているもの**はどれか。

- 1 コミュニケーションの構成要素の中には、送り手・受け手がある。
- 2 マスコミュニケーションは、個人対個人の間でおこなわれる意思伝達行為である。
- 3 患者と看護師の関係を成立・発展させる技術でもある。
- 4 他者との空間や距離は、非言語的コミュニケーションに関係する。

問題 51 バイタルサインについて、**正しいもの**はどれか。

- 1 脈拍測定は、示指・中指・薬指の3本の手指でおこなう。
- 2 グラスゴーコーマスケールの合計点が3の場合は、覚醒している状態をいう。
- 3 高熱（39℃以上）で、1日の体温差が1℃以内の熱型を弛張熱という。
- 4 「同年齢の健康者と同様の労作ができ、歩行、階段の昇降も健康者なみにできる」は、ヒュー・ジョーンズの分類のⅤ度である。

問題 52 呼吸の異常について、**正しいもの**はどれか。

- 1 クスマウル呼吸は、異常に浅い呼吸が持続する。
- 2 成人期では、16～20回/分を、頻呼吸という。
- 3 ビオー呼吸は、無呼吸から急に25回以上の呼吸をした後、再び無呼吸となり、これを繰り返す。
- 4 徐呼吸は、頭蓋内圧亢進時や睡眠薬の大量服用時などにあらわれる。

問題 53 血圧測定について、**正しいもの**はどれか。

- 1 血圧値は、心臓の拍出力・末梢血管の抵抗の2つのみが反映している。
- 2 マンシュートは、指3～4本分が入る程度に巻く。
- 3 マンシュートは、上腕の2/3を覆う幅が適当である。
- 4 マンシュート幅が狭いと、測定値が低くなる。

問題 54 体温について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 体温とは、身体表面の温度をいう。
- 2 成人の直腸検温では、肛門に体温計を5～6 cm挿入する。
- 3 口腔検温は、体温計を舌下中央部に斜めに挿入する。
- 4 食後は、消化吸収運動によって体温が変化する。

問題 55 姿勢と動作について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 立位は、基底面が狭く重心が高い。
- 2 立位時は、両足をそろえるほうが姿勢は安定する。
- 3 体位や姿勢を変えることにより、生理機能に影響を与える。
- 4 患者の移動を介助する時は、ボディメカニクスの原理を応用する。

問題 56 看護過程について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 アセスメントは、看護過程に含まれる。
- 2 看護問題が複数ある場合でも、優先順位は考えなくてもよい。
- 3 看護目標を設定する。
- 4 評価は、看護過程の各段階のすべてにおいて、おこなわれる。

問題 57 屋内環境について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 不快指数は、湿度と気流から算出される。
- 2 日本人の場合では、一般に不快指数が85以上で、ほとんどの人が不快を感じる。
- 3 カーテンやブラインドを利用して、採光を調整する。
- 4 屋内環境を整えるうえで、換気は必要である。

問題 58 身体の抑制について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 担当者が緊急でやむを得ない状況と判断すれば、主治医の指示がなくても、おこなうことができる。
- 2 対象者や家族に説明し、理解を得る。
- 3 強い局所圧迫は避ける。
- 4 必要最小限の時間にとどめる。

問題 59 移動・移送について、**正しいもの**はどれか。

- 1 ベッドの端に座る場合、ベッドの高さは患者のつま先が床につく高さにする。
- 2 ベッドから車椅子へ移乗する時は、車椅子のフットレストをあげておく。
- 3 車椅子で急な坂道をくだる場合は、小車輪を前にして進む。
- 4 ストレッチャーで斜面をあがる場合は、進行方向に足先を向ける。

問題 60 食生活への援助について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 可能な限り、自分で食事ができるような工夫が必要である。
- 2 食事を楽しむことができるように援助する。
- 3 摂取量を観察して記録する。
- 4 左顔面麻痺のある場合、患者はやや左向きで食事を摂取できるように援助する。

問題 61 清潔の援助について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 洗髪は、頭皮をマッサージすることにより血行を促す。
- 2 足浴には、39～41℃の湯を使用する。
- 3 清拭は、皮膚の摩擦により、末梢血管を刺激して血行を促す。
- 4 陰部洗浄には、30℃の湯を使用する。

問題 62 ベッドメイキングについて、**誤っているもの**はどれか。

- 1 しわができないようにシーツを整える。
- 2 ベッドメイキングの種類は、オープンベッドのみである。
- 3 リネンの中央線をマットレスの中央線に合わせる。
- 4 上シーツ（掛けシーツ）は、足部に圧迫を加えないように、足元にゆとりをもたせる。

問題 63 腰椎穿刺について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 無菌操作で実施する。
- 2 体位は、患者の頸部と膝を抱え込むようにして固定する。
- 3 穿刺後、頭痛・嘔吐などが生じることがある。
- 4 穿刺終了直後から、歩行可能である。

問題 64 病衣について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 着脱が容易で、治療に適した形やデザインを選ぶ。
- 2 肩や腕に痛みがある場合は、患側から脱がせ、健側から着せる。
- 3 身体の汚れがある場合は、事前に清拭してから交換する。
- 4 機能訓練中の患者には、自力でできるところは自分で着られるように援助する。

問題 65 褥瘡について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 圧迫が局所に長時間加わると、循環障害がおこり褥瘡が発生しやすくなる。
- 2 皮膚の発赤部をマッサージすると、皮膚の損傷の危険がある。
- 3 側臥位での褥瘡の好発部位に、大転子部がある。
- 4 同一部位の圧迫を避けるために、少なくとも4時間ごとの体位変換をおこなう。

問題 66 気管切開をおこなっている患者の一時的吸引について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 説明や言葉かけをおこなう。
- 2 低酸素状態に注意する。
- 3 吸引前後の呼吸状態をアセスメントする。
- 4 吸引する前には、カテーテルに水道水を通す。

問題 67 回復期・リハビリテーション期の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 リハビリテーションは、疾病に伴う障害を予防・軽減するためにおこなう。
- 2 同じような障害をもつ人たちの「患者会」や「家族会」などの社会資源があることを紹介する。
- 3 障害受容のプロセスは、一直線に進み逆戻りすることはない。
- 4 日常生活動作は、リハビリテーションにつながる。

問題 68 手術前オリエンテーションについて、**誤っているもの**はどれか。

- 1 手術を受ける患者・家族に対しておこなう。
- 2 手術に必要な物品や手術前の処置について説明する。
- 3 手術後の経過は、患者が不安になるので説明しない。
- 4 患者の反応・言動に注意しておこなう。

問題 69 脱水について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 水欠乏性脱水では、口渇がみられる。
- 2 水欠乏性脱水では、尿量が減少する。
- 3 高度なナトリウム欠乏性脱水では、血圧が上昇する。
- 4 高度なナトリウム欠乏性脱水では、昏睡となる場合がある。

問題 70 3-3-9 度方式による意識レベルについて、**正しいもの**はどれか。

- 1 I-2 は、刺激しないでも覚醒している状態で、自分の名前・生年月日が言えない。
- 2 I-3 は、刺激しないでも覚醒している状態で、見当識障害がある。
- 3 III-100 は、刺激しても覚醒しない状態で、痛み刺激に対して払いのけるような動作をする。
- 4 III-200 は、刺激しても覚醒しない状態で、痛み刺激にまったく反応しない。

問題 71 排便障害のある患者の看護について、**正しいもの**はどれか。

- 1 下痢時は、食物繊維を多く含んだ食品を摂取するよう促す。
- 2 便秘時は、下行結腸→横行結腸→上行結腸と結腸の走行にそってマッサージをおこなう。
- 3 胃・結腸反射は夜に強くおこるため、便秘時は夕食時に冷たい水を摂取するよう促す。
- 4 便意の訴えがあればすぐに対応し、安心して排泄できる環境を整える。

問題 72 薬物療法について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 与薬方法は、経口・注射・吸入・経皮・直腸内与薬などがある。
- 2 薬物の作用に影響する要因として、性別・体重などがある。
- 3 高齢者の投与量は、ハルナックの表が用いられる。
- 4 服薬におけるコンプライアンスを高めるには、患者と医療従事者との信頼関係が大切である。

問題 73 検査を受ける患者の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 検査をする時は、説明のみで同意は必要ない。
- 2 検査の方法や内容によっては、検査前の食事の制限や前処置などが必要である。
- 3 検査中は、患者の安全・安楽を考え、介助と観察をおこなう。
- 4 検査後は、指示に応じて食事や安静などの適切な援助をおこなう。

問題 74 透析療法について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 腎不全の治療の1つとして用いられる。
- 2 大きく分類すると、血液透析法と腹膜透析法がある。
- 3 動脈と静脈を血管吻合したものを、外シャントという。
- 4 感染予防が必要である。

問題 75 救急処置について、**正しいもの**はどれか。

- 1 一次救命処置は、医師の指導下でおこなわなければならない。
- 2 非医療従事者は、AED（自動体外式除細動器）の使用ができない。
- 3 気道を確保するためには、顎を胸に近づける。
- 4 胸骨圧迫心マッサージは、100回/分の速さでおこなう。

問題 76 手術後の早期離床の効果として、**最も期待できないもの**はどれか。

- 1 呼吸器合併症の予防
- 2 静脈血栓症の予防
- 3 創痛の緩和
- 4 腸蠕動の促進

問題 77 次の組み合わせとして、**正しいもの**はどれか。

- | | | |
|----------------|----|------|
| 1 褐色細胞腫 | —— | 低血糖 |
| 2 アジソン病 | —— | 体重増加 |
| 3 バセドウ（グレーブス）病 | —— | 代謝亢進 |
| 4 インスリンノーマ | —— | 高血糖 |

問題 78 慢性疾患患者について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 長期間にわたって治療や管理が必要となる。
- 2 治療には、生活のコントロールが重要である。
- 3 急に増悪する場合もある。
- 4 療養指導は、家族を含めず患者のみにおこなう。

問題 79 終末期について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 近い将来、死が避けられない状況をいう。
- 2 患者が残された時間を有効にすごせるように、支援することが大切である。
- 3 家族の悲しみに対する援助は、重要である。
- 4 キュブラー・ロスが述べる死にゆく患者の心理プロセスの第2段階は、抑うつである。

問題 80 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 生活習慣を改善することで、生活習慣病の予防につながる。
- 2 2009年の日本の死因の第3位は、悪性新生物である。
- 3 年齢3区分別人口における生産年齢人口は、15～64歳人口である。
- 4 がん治療において、インフォームドコンセントは大切である。

問題 81 拘束性換気障害の代表的な疾患として、**正しいもの**はどれか。

- 1 気管支喘息
- 2 慢性閉塞性肺疾患（COPD）
- 3 肺線維症
- 4 肺血栓塞栓症

問題 82 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の患者への生活指導について、**正しいもの**はどれか。

- 1 胸式呼吸を奨励する。
- 2 水分を制限する。
- 3 吸入ステロイド薬の吸入後は、含嗽を禁止する。
- 4 感染を予防する。

問題 83 肺がんについて、**正しいもの**はどれか。

- 1 日本では 1998 年に、肺がんの死亡者数が胃がんを抜いて第 1 位となった。
- 2 組織型分類では、扁平上皮がんと腺がんは、小細胞がんに分類される。
- 3 病期分類には、ボールマン（ボルマン）分類が用いられる。
- 4 抗がん剤による治療では、単一の薬剤を用いることが多い。

問題 84 2 型糖尿病患者への食事指導について、**正しいもの**はどれか。

- 1 エネルギー摂取量は、身長×身体活動量をもとに算出する。
- 2 インスリン使用中も、食事療法が必要となる。
- 3 糖質によるエネルギー摂取量は、全体の 30%以下にする。
- 4 食事量が正しければ、食事時間は気にしなくてもよい。

問題 85 甲状腺機能低下症のおもな身体所見として、**正しいもの**はどれか。

- 1 眼球突出
- 2 皮膚乾燥
- 3 頻脈
- 4 体重減少

問題 86 原発性副甲状腺機能亢進症について、**正しいもの**はどれか。

- 1 内科的治療が最も有効である。
- 2 血中リン値は上昇する。
- 3 血中カルシウム値は低下する。
- 4 画像による診断が有効である。

問題 87 貧血について、**正しいもの**はどれか。

- 1 再生不良性貧血では、易感染性がみられる。
- 2 溶血性貧血では、おもに直接ビリルビンが増加する。
- 3 鉄欠乏性貧血では、血清フェリチンが増加する。
- 4 ビタミン B₂の吸収障害により、悪性貧血が生じる。

問題 88 造血幹細胞移植について、**正しいもの**はどれか。

- 1 同種造血幹細胞移植では、提供者との ABO 式血液型の一致が必須である。
- 2 臍帯血を用いる移植は、血縁者間のみでおこなわれる。
- 3 レシピエント自身の造血幹細胞を移植する方法がある。
- 4 骨髄生着後は、感染の危険性はなくなる。

問題 89 多発性骨髄腫の患者への看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 化学療法の副作用の早期発見に努める。
- 2 高度な骨病変がない場合でも、ベッド上安静を促す。
- 3 不安を軽減する。
- 4 疼痛緩和をはかる。

問題 90 腎・泌尿器疾患について、**正しいもの**はどれか。

- 1 前立腺がんは、前立腺の中心部から発生することが多い。
- 2 急性膀胱炎の病原菌としては、溶血性レンサ球菌が多い。
- 3 急性腎不全では、代謝性アシドーシスを伴うことが多い。
- 4 急性糸球体腎炎の発症は、小児にはまれである。

問題 91 腎疾患患者の看護について、**正しいもの**はどれか。

- 1 血液透析をしている患者には、生野菜や果物を多く摂取するよう指導する。
- 2 腎移植後の患者は、拒絶反応を予防するため、免疫抑制剤を服用する必要がある。
- 3 浮腫のある患者は、皮膚や粘膜の抵抗力が低下しているため、歯磨きはしないよう指導する。
- 4 高血圧の患者は、降圧剤で血圧をコントロールしているため、食事療法は必要ない。

問題 92 腎・泌尿器疾患のおもな症状として、**誤っているもの**はどれか。

- | | | | |
|---|--------|----|------|
| 1 | 急性腎盂腎炎 | —— | 腰背部痛 |
| 2 | 尿路結石 | —— | 疝痛発作 |
| 3 | 膀胱腫瘍 | —— | 血尿 |
| 4 | 腎細胞がん | —— | 膿尿 |

問題 93 次のうち、**正しいもの**はどれか。

- 1 急性心筋梗塞の胸痛時は、ニトログリセリンが著しい効果を発揮する。
- 2 心室細動の治療として、除細動は無効である。
- 3 急性心筋梗塞の特徴的な所見として、発症後数時間でS T上昇の心電図変化がある。
- 4 心臓には、血液の逆流を防止する3つの弁がある。

問題 94 心不全について、次のAからDのうち、**正しいもの**はいくつあるか。

- A 左心不全では、肺うっ血を生じる。
- B 肺動脈弁狭窄は、左心不全の原因となる。
- C 心不全の診断には、胸部エックス線検査は有用でない。
- D 急性心筋梗塞における急性心不全の重症度評価として、フォレスター分類が用いられる。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問題 95 循環器疾患患者の看護について、**正しいもの**はどれか。

- 1 心不全で呼吸困難感がある場合は、安静を保つために仰臥位とする。
- 2 不安定狭心症は、運動負荷心電図検査をおこない診断する。
- 3 心不全患者には、排便コントロールは禁忌である。
- 4 ワルファリンを内服している場合、納豆は禁止食とする。

問題 96 次のAからDの組み合わせについて、**正しいもの**はどれか。

- | | | | |
|---|-----------------|----|-----------|
| A | 亜急性硬化性全脳炎 | —— | 風疹ウイルス |
| B | デュシェンヌ型筋ジストロフィー | —— | 伴性劣性遺伝 |
| C | 重症筋無力症 | —— | 眼瞼下垂 |
| D | 多発性硬化症 | —— | 末梢神経系脱髄疾患 |

- 1 A、B
- 2 B、C
- 3 C、D
- 4 A、D

●次の**事例**を読み、**問 97、98**に答えよ。

事例

会社員の55歳男性。妻と大学生の子ども2人の4人暮らし。数日前から頭痛・嘔気が出現していたが、放置していた。出勤の途中で、けいれん発作をおこし、救急搬送された。精査の結果、神経膠腫と診断され、緊急入院となり、腫瘍摘出術と放射線療法を受けることになった。入院後も頭蓋内圧亢進症状は続いていた。腫瘍摘出術後、右上下肢に運動麻痺が出現したが、患者は、仕事や子どもたちの学費がかさむことを気にして、できるだけ早く退院したいと訴えている。

問題 97 頭蓋内圧亢進症状が進行し、脳ヘルニアの危険をしめす徴候として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 瞳孔不同
- 2 チェーンストークス呼吸
- 3 意識障害
- 4 血圧低下

問題 98 この患者の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 現実を受容し、セルフケアがおこなえるよう、家族と共に関わっていく。
- 2 必要に応じて、ソーシャルワーカーと連携をはかっていく。
- 3 転倒の危険性が高いので、リハビリテーションは退院してから始める。
- 4 手術後は、創部やドレーン抜去部の状態を観察し、感染予防に努める。

問題 99 気管支喘息患者の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 内服薬や吸入薬に関する正しい知識をもてるようにする。
- 2 ペットは、飼わないように指導する。
- 3 禁煙を指導する。
- 4 水分を控えるように指導する。

問題 100 膠原病に属する疾患として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 関節リウマチ
- 2 痛風
- 3 強皮症
- 4 全身性エリテマトーデス

問題 101 性周期に関連するホルモンについて、**正しいもの**はどれか。

- 1 卵胞刺激ホルモンは、卵巣から分泌される。
- 2 ゴナドトロピン放出ホルモンは、下垂体前葉から分泌される。
- 3 プロゲステロンは、子宮から分泌される。
- 4 エストロゲンは、卵胞から分泌される。

問題 102 女性生殖器疾患の治療・処置について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 問診時は正確な情報が得られるように、患者の許可がなくてもパートナーに情報を確認する。
- 2 子宮内膜組織診は、子宮体がんの診断に用いられる。
- 3 子宮頸部・子宮内膜組織診を実施した当日の入浴は、禁止する。
- 4 内診時の体位は、碎石位をとる。

問題 103 胃・十二指腸潰瘍について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 胃潰瘍は、男性に多い。
- 2 十二指腸潰瘍は、食後に上腹部が痛む場合が多い。
- 3 合併症には、幽門狭窄がある。
- 4 現在では、薬物療法などの内科的治療でほとんど治癒するようになった。

問題 104 膵炎について、正しいものはどれか。

- 1 急性膵炎は、急に上腹部に激しい痛みがおこる。
- 2 急性膵炎の発症後2～3日間は、流動食とする。
- 3 慢性膵炎は、進行すると大腸憩室をきたす。
- 4 慢性膵炎の食事療法は、高脂肪食が重要である。

問題 105 感染症について、正しいものはどれか。

- 1 感染が成立するには、感染源・病原体・感受性宿主の3つの因子が必要となる。
- 2 易感染状態などで、通常では病原性を発揮しない病原体により感染することを日和見感染という。
- 3 原因菌を確定するための検体採取は、抗生物質投与後におこなう。
- 4 結核は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の三類感染症である。

●次の事例を読み、問106に答えよ。

事例

48歳の女性。交通事故で緊急入院となった。意識は清明であったが、四肢を動かすことができず第6頸髄損傷と診断された。

その後、急性期を脱しリハビリテーションがすすめられたが、便失禁状態であることを気にしていた。

問題 106 この患者への対応について、正しいものはどれか。

- 1 「便意を感じたときはすぐに教えてください」とナースコールを壁にかけた。
- 2 「おむつがあるので失禁しても大丈夫ですよ」と人前で声をかけた。
- 3 「薬を使って排便のコントロールができるようにしましょう」と励ました。
- 4 「脊髄の障害ですからあきらめてください」と説明した。

問題 107 骨折患者の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 懸垂ギプス包帯を用いている場合、就寝時も座位か半座位にする。
- 2 肋骨骨折では、胸郭の安静と固定のためにバストバンドを用いる。
- 3 下腿骨骨折では、フォルクマン拘縮を併発する可能性があるので、注意が必要である。
- 4 開放骨折の場合に重要なことは、細菌感染の防止である。

問題 108 緑内障のおもな症状として、**正しいもの**はどれか。

- 1 流涙
- 2 眼脂
- 3 眼痛
- 4 複視

問題 109 成人期のアトピー性皮膚炎の特徴について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 ステロイド外用薬による治療がおこなわれる。
- 2 IgE が上昇する。
- 3 乾燥性の苔癬化がみられる。
- 4 急性の経過をとる場合が多い。

問題 110 メニエール病のおもな症状として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 めまい
- 2 難聴
- 3 耳漏
- 4 耳鳴

問題 111 耳鼻咽喉疾患の検査・処置について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 耳鼻鏡検査は、頭が動かないように固定する。
- 2 聴力検査は、隔離された防音室での検査のため、気分が悪い人には特に配慮する。
- 3 平衡機能検査中に眼振がおこっても、悪心に注意する必要はない。
- 4 耳垢栓塞は、機械的除去が困難であれば耳洗浄をおこなう。

問題 112 歯・口腔疾患患者の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 開口障害のある患者には、特に口腔ケアの指導が必要である。
- 2 味覚障害のある患者の食事は、塩分や刺激物で濃い味付けにするよう指導する。
- 3 口臭は、精神的苦痛を伴うことがあるため、症状の緩和や予防につながるよう支援する。
- 4 摂食・嚥下訓練の際は、窒息の危険に備えて吸引器の準備をしておく。

問題 113 加齢に伴う身体的変化について、**正しいもの**はどれか。

- 1 細胞内液の減少があり、体内の水分が欠乏しやすい。
- 2 動脈硬化の進展に伴い、収縮期血圧の低下がみられる。
- 3 高音域で話しかけられた方が、聞き取りやすい。
- 4 体温調節機能の低下は、みられない。

問題 114 高齢者の薬物療法について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 多種類の薬剤を長期間服用することが多い。
- 2 副作用の症状が非定型的であるため、十分な観察が必要である。
- 3 服用忘れや服用方法の間違をおこしやすいため、家族も含めて指導が必要である。
- 4 服用中に問題が生じても、処方された薬はすべて服用するよう指導する。

問題 115 認知症について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 一度獲得した知能が全般的に低下して、日常生活が困難になった状態である。
- 2 日本では、アルツハイマー型認知症が増加傾向にある。
- 3 認知症であれば、必ず認められる症状を周辺症状という。
- 4 患者の感情や行動の意味を探り、本人の認知や理解にそった対応が必要である。

問題 116 うつ状態にある高齢者について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 不眠などの睡眠障害が多くみられる。
- 2 様々な喪失体験がきっかけとなりやすい。
- 3 身体症状があらわれることはまれである。
- 4 受容的・支持的な態度で接し、過度に励ましたりしない。

問題 117 高齢者の生活と看護の場について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 介護保険制度における施設サービスは、介護老人福祉施設のみでおこなわれている。
- 2 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）は、介護保険制度の介護サービスである。
- 3 介護老人保健施設は、医療と生活の場を結ぶ中間施設である。
- 4 ユニットケアとは、居宅に近い居住環境の下で、居宅における生活に近い日常生活の中でケアをおこなうことである。

問題 118 嚥下機能が低下した高齢者の食事への援助について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 食事の前に、首や舌の運動を取り入れる。
- 2 唾液分泌量が増加しているため、まず米飯から食べるようすすめる。
- 3 食事時の体位は座位とし、すこし顎を引いた姿勢とする。
- 4 飲食物に、適度なとろみをつける。

問題 119 高齢者の衣服の選択について、**正しいもの**はどれか。

- 1 かさね着を好むので、夏季でも常に厚着にすることをすすめる。
- 2 実用性だけを重視しないで、明るい色や好みの柄を取り入れる。
- 3 起立訓練時に、好みのロングタイトスカートの着用をすすめる。
- 4 かわいい小さなボタンとボタンホールのついたブラウスをすすめる。

問題 120 疾病を持つ高齢者の特徴について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 症状のあらわれ方の個人差が大きくなる。
- 2 離床が円滑にすすめられないと、寝たきりにつながる。
- 3 ひとりで多くの疾患を持っている。
- 4 薬剤の副作用のあらわれる時期は、成人期とまったく同じである。

問題 121 高齢者の術後せん妄について、**正しいもの**はどれか。

- 1 手術を契機に発症する精神障害の1つである。
- 2 症状は、日中にかけて出現することが多い。
- 3 日中は処置をおこなうので、家族や親族の面会を断る。
- 4 不穏行動をおこすような時でも、医師に相談はしないで様子を見る。

問題 122 高齢者の歩行の特徴と転倒との関連について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 小股歩行でつま先があがりにくいが、段差は容易にのりこえられる。
- 2 前傾姿勢となり、前方の障害物が見えにくい。
- 3 平衡機能の低下によって、体のバランスが保ちにくくなる。
- 4 姿勢保持能力の低下により、ふらつきがおこる。

●次の**事例**を読み、**問 123、124**に答えよ。

事例

85歳女性。半年前から朝食後、「朝ごはんまだ？」と尋ねるようになった。

デイサービスに行っている時に「ここはどこ？」と聞くようになり、以前作っていた惣菜が作れなくなったため家族にすすめられて受診し、認知症と診断された。

たびたび「人が来て私の財布を持って行った」と訴える。家族が知らないうちに近所をひとりで歩き回っていることがよくある。

問題 123 この患者にあらわれている周辺症状として、**正しいもの**はどれか。

- 1 妄想
- 2 記憶障害
- 3 見当識障害
- 4 失行

問題 124 この患者への対応について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 自尊心・プライドを傷つけないように、対応する。
- 2 たびたび徘徊することは、エネルギーを消耗するので止める。
- 3 「財布がない」と訴える時は、否定せず「心配ね」などと話しながら一緒にさがす。
- 4 危険回避のために、安全な環境を整える。

問題 125 介護保険制度について、**正しいもの**はどれか。

- 1 被保険者は、60歳以上の者（第1号被保険者）と、40歳以上60歳未満の医療保険加入者（第2号被保険者）に区分される。
- 2 要介護認定を受ける場合、市町村に認定申請をおこなう。
- 3 予防給付は、要介護認定者に対しておこなわれる。
- 4 介護保険利用者は、サービス利用料の3割を自己負担する。

問題 126 日本の人口について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 高齢化のスピードが速いことが、特徴である。
- 2 1994年に高齢化率が14%に達し、高齢社会となった。
- 3 平均寿命は、2009年には男性が79.59歳、女性が86.44歳にのびた。
- 4 2010年は、後期高齢者数が前期高齢者数を上まわっている。

問題 127 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスが関与している。
- 2 子宮頸がんは、40～50歳代に多く発症する。
- 3 激しい体重減少は、無月経の原因になることもある。
- 4 若年者の性感染症では、クラミジア感染症が減少している。

問題 128 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 胎児は、胎盤を通して母体から栄養と酸素を摂取する。
- 2 臍帯の中には、2本の臍静脈と1本の臍動脈がある。
- 3 羊水は、弱アルカリ性である。
- 4 骨盤位とは、胎児の頭部が上方にある場合をいう。

問題 129 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 母体搬送の要因は、母児双方にある。
- 2 1976年以降、低出生体重児の出生率は減少傾向にある。
- 3 妊娠中毒症は、妊娠高血圧症候群に名称が改められた。
- 4 母子保健法は、1965年に制定された。

問題 130 アプガースコアの判定に用いる項目として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 体温
- 2 皮膚色
- 3 心拍数
- 4 筋緊張

問題 131 次のうち、**誤っているもの**はどれか。

- 1 早産は、妊娠 22 週から妊娠 37 週未満での分娩である。
- 2 過期妊娠は、妊娠 42 週 0 日をこえても分娩とならない場合をいう。
- 3 切迫早産の治療では、安静が重要である。
- 4 切迫早産の治療薬として、オキシトシンを使用することがある。

問題 132 分娩時の急速遂娩術として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 鉗子遂娩術
- 2 頸管縫縮術
- 3 吸引遂娩術
- 4 帝王切開術

問題 133 新生児期について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 母体外生活へ適応していく時期である。
- 2 新生児とは、出生後 28 日未満の児のことをいう。
- 3 生理的な異常の発生が、少ない時期である。
- 4 生理的黄疸は、生後 2～3 日頃からみられる。

問題 134 日本の 2008 年の 5～9 歳の死因第 1 位として、**正しいもの**はどれか。

- 1 先天奇形、変形および染色体異常
- 2 心疾患
- 3 悪性新生物
- 4 不慮の事故

問題 135 次のうち、**正しいもの**はどれか。

- 1 小児は、不感蒸泄によって失われる水分が少ない。
- 2 乳児の呼吸数の正常値は、30～40 回/分である。
- 3 乳児の脈拍数の正常値は、80～90 回/分である。
- 4 新生児の血圧値は、幼児より高い。

問題 136 小児の看護について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 高熱時は、鼠径部・頸部・腋窩などを冷却する。
- 2 けいれん発作時は、窒息を予防する。
- 3 下痢症状がある乳児には、水分を控える。
- 4 経管栄養の注入後は、白湯を注入する。

問題 137 小児の糖尿病について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 1 型糖尿病の治療には、インスリン療法がある。
- 2 1 型糖尿病のおもな原因は、運動不足やストレスである。
- 3 児やその家族に対して、低血糖の対応について指導する。
- 4 血糖のコントロールが悪いと、腎症などの合併症が出現する可能性がある。

問題 138 次のうち、正しいものはどれか。

- 1 身長は、生後1年で出生時の約2倍になる。
- 2 体重は、生後1年で出生時の約3倍になる。
- 3 乳児期は、おもに胸式呼吸をおこなう。
- 4 カウプ指数13の評価は、肥満である。

問題 139 精神看護について、誤っているものはどれか。

- 1 患者の精神的な不安と緊張の軽減や、生活の質（QOL）の向上をめざすことが求められる。
- 2 患者と看護師の意思の疎通は、精神看護の基本となる。
- 3 退行状態を呈している時は、一旦受け止めることが必要である。
- 4 看護師に対して怒り・不信・敵意などの感情や態度をしめす患者はいない。

問題 140 次のうち、誤っているものはどれか。

- 1 児童虐待が疑われた時には、医療従事者は児童相談所などへの通告の義務がある。
- 2 過食症患者には、肥満への恐怖はみられない。
- 3 産褥早期に発症する精神的な抑うつ気分を、マタニティブルーとよぶ。
- 4 空の巣症候群は、空虚感・喪失感・無気力におちいる。

問題 141 ライフサイクルの課題について、正しいものはどれか。

- 1 乳児期には、母親が子どもの欲求のサインを受け入れ、授乳や抱っこされることによる満足感が、基本的信頼感の基礎になる。
- 2 幼児期には、自分でやろうとしても失敗するので、親のいうとおりにさせるほうがよい。
- 3 現代では、青年期のモラトリアムは、あまりみられなくなっている。
- 4 中年期は、仕事や子育てなどに専念していれば、精神的な問題が生じることは少ない。

問題 142 統合失調症について、**正しいもの**はどれか。

- 1 幻聴は、陰性症状である。
- 2 セロトニンの機能低下が、大きく関連する。
- 3 妄想や幻覚がおもにみられる場合は、緊張型に分類される。
- 4 非定型抗精神病薬は、定型抗精神病薬と比較して副作用が少ない。

問題 143 次のうち、**正しいもの**はどれか。

- 1 脳血管性認知症は、まだら認知症をしめす。
- 2 クロイツフェルト・ヤコブ病は、遺伝性疾患である。
- 3 ハンチントン病（ハンチントン舞踏病）は、小脳失調症状を特徴とする。
- 4 ピック病は、後頭葉の萎縮を特徴とする。

問題 144 次の組み合わせとして、**誤っているもの**はどれか。

- 1 抗認知症薬 —— ドネペジル
- 2 抗うつ薬 —— S S R I（選択的セロトニン再吸収阻害物質）
- 3 抗不安薬 —— 炭酸リチウム
- 4 抗てんかん薬 —— カルバマゼピン

問題 145 コルサコフ症候群の症状として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 外傷後ストレス障害（PTSD）
- 2 作話（症）
- 3 健忘
- 4 失見当識

問題 146 精神科病棟における入院生活への援助について、**正しいもの**はどれか。

- 1 面会は、原則的に自由であるが、患者や保護者には知らせなくてもよい。
- 2 閉鎖病棟には、電話を設置しなくてもよい。
- 3 外出は、病状の好転とともに段階的におこなわれる。
- 4 患者の安全を守ることが優先されるので、病室の衛生面は重要視しなくてよい。

問題 147 インフォームドコンセントについて、**誤っているもの**はどれか。

- 1 治療法の説明の後、同意を得る。
- 2 理解が得られるよう努めなければならない。
- 3 説明する時は、わかりやすい言葉を用いる。
- 4 混乱を避けるため、他の治療法は説明しない。

●次の**事例**を読み、**問 148**に答えよ。

事例

38歳の女性。8年前に統合失調症と診断され、数回の入退院を繰り返している。最近、「他人が自分の悪口を言っている」といって隣の家に無断で入るようになったので、困った両親が本人を連れて精神科を受診した結果、主治医に入院をすすめられた。本人は入院を拒否したが、医師の説明に両親が同意し、閉鎖病棟に入院した。

入院して半年が経過し、幻聴はほとんど聞こえなくなったが、自ら他者と関わることはなく、自室にこもるようになった。

問題 148 この患者への看護について、**正しいもの**はどれか。

- 1 なぜ他者と関わらないのか問いただす。
- 2 複数の看護職が手を引いて、部屋から連れ出す。
- 3 患者の同意がなくても、患者の部屋に他の患者を集め、積極的に他者と関わる機会を設ける。
- 4 生活行動を拡大していくように、看護職から根気よく話しかけるようにする。

問題 149 精神疾患の薬物療法について、**誤っているもの**はどれか。

- 1 副作用による不快な症状がある患者は、服薬をしたがらないことが多い。
- 2 服薬時は、看護職が強制的に口をあけさせて嚥下の確認をする。
- 3 病識がない患者は、服薬の必要性の理解が乏しい。
- 4 薬物療法だけに頼るのではなく、看護職の働きかけが大きな役割を持っている。

問題 150 「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に定められた入院の形態として、**誤っているもの**はどれか。

- 1 任意入院
- 2 措置入院
- 3 救急入院
- 4 医療保護入院